

店舗・施設（介護施設・病院・オフィス・官公庁・・・）に常置することで
スタッフとシニアユーザーとのコミュニケーションを向上

<https://kaiboaudio.com>



聴力サポート **KAIBO VERSE HEAR**

補聴器と骨伝導の課題をクリアした最新の聴力サポート品

世界に先駆けて日本市場先行販売品

販売窓口

骨伝導ヘッドフォン

HEAR BC-V



プレミアム音質/オープンイヤ骨伝導ヘッドフォン

 **Bluetooth LE Audio**
Bluetooth 5.2

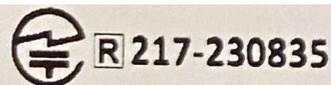
高音質・高速通信・超低電力消費

デジタル集音増幅器

HEAR D1



高性能マイク・低遅延・集音増幅器



※この商品は日本市場の先行販売品、日本版ホームページは準備中

聴力サポート VERSE HEARの特長



骨伝導ヘッドフォン
(HEAR BC-V)

ワンタッチで簡単に接続



デジタル集音器
(HEAR D1)



遠くから集音器に向けて話しかける使い方や
骨伝導ヘッドフォンをされる人が身につけて集音する使い方、
いろいろな使い方を楽しんでください
(開放エリアで30m・密閉空間で20mまで音が届きます)

耳が疲れにくい

耳の穴を塞がないので長時間使用でも疲れにくい
圧迫感・ムレ・痒み・痛みがありません

周囲の音が
聞こえる安全

耳の穴を塞がないので
周囲の物音も耳に入ってきます
車の走行音など危険な音に気付くため安全です

鼓膜を痛めない

鼓膜を経由せずに音を聞けるため
鼓膜を痛める心配がありません

装着が簡単

耳にかけるだけで細かな調整不要。使いたいときに
サッと眼鏡をかける感覚で利用できます

メンテナンス不要

骨伝導は耳の穴を使わないので
耳垢等の掃除など日々のメンテナンスは不要です
専用の乾燥ケースに入れる必要もありません

フィッティング不要

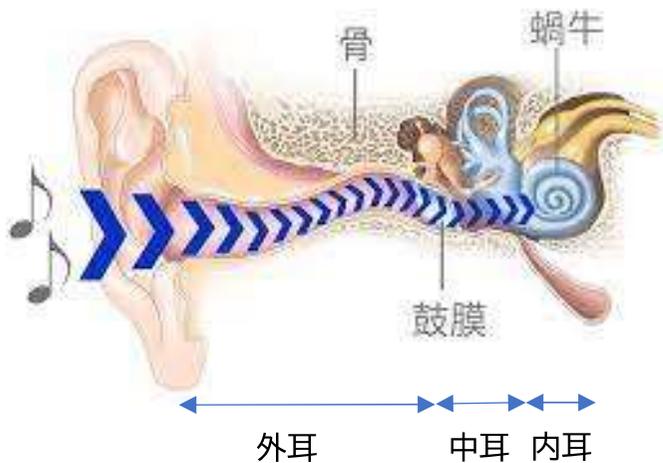
補聴器のように何度も来店して
調整する必要はありません
(平均来店数5~10回)

おしゃれ

骨伝導ヘッドフォンは
形状や色がおしゃれで装着も簡単
補聴器に抵抗がある方々にも簡単に気軽に
使用していただけます

一般的なイヤホンとのちがい

一般的なイヤホンイヤホン

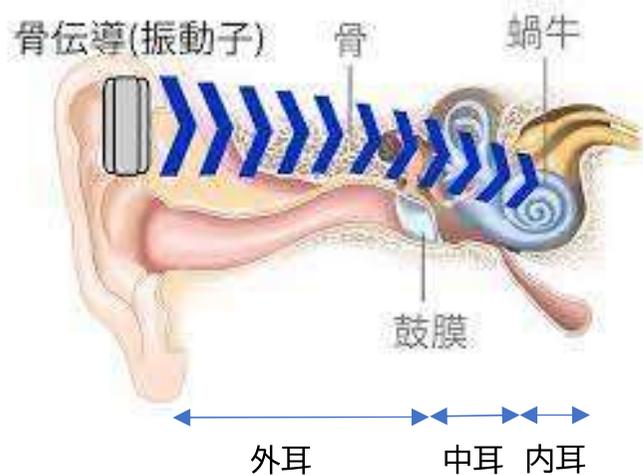


空気を伝わる「気導音」

一般的なイヤホンは音を周りの空気を振動させて、その振動が耳に集められ鼓膜を振動させて中耳で増幅させますそして内耳のうずまき管の聴覚神経の先端部分を揺れ動かされることで音として認識します



骨伝導イヤホン



骨に振動を与えることで直接に聴覚神経に音を伝える
外耳や中耳を経由することなく内耳のうずまき管にダイレクトに音の振動を伝えます
鼓膜に負担をかけることがなく電磁波が発生しないため人体への影響がありません
音声を明確に聞いとることができます



「骨伝導」は音を直接的に内耳神経に伝達します
難聴でも伝音性難聴の方にも効果があります
感音性難聴の方には効果は低い場合があります

補聴器とのちがい

機器・ランニングコスト

補聴器は非常に高額です
電池代・交換部品代・メンテナンス費用等
ランニング費用も高額になります

補聴器タイプ	価格帯 2023カタログ
耳掛け型	484,000 ~ 853,600
ポケット型	63,800 ~ 140,800
耳あな型	396,000 ~ 869,000

補聴器を使わない理由の51%は「購入する経済的な余裕がない」

75歳以上の34.4%が難聴：内17.6%が補聴器所有者
軽度の11% 中度の18%だけが補聴器所有：全年齢2022年
(Japan Trak2022調査報告：日本補聴器工業会)

おしゃれな形状

骨伝導ヘッドフォンは形状や色がおしゃれで装着も簡単
補聴器に抵抗がある方々にも簡単に気軽に使用していただけます

耳の穴に入れたり、機器をしっかりと装着する必要がないため
圧迫感や締め付け感は軽減されます



ハウリングをしません

(補聴器使用者のクレームで多いハウリング)
骨伝導は構造上に音漏れが少ないため
音漏れによるハウリングで“ピーピー”不快な音は発生しません



ハウリング対策としての耳の穴のフィッティング・型取りも不要です

メンテナンス・備品

骨伝導は耳の穴を使わないので
耳垢等の掃除など日々のメンテナンスは不要
専用の乾燥ケースに入れる必要もありません

骨伝導は補聴器のように多種の**消耗部品不要です**



フィッティング

補聴器のように何度も来店して
調整する必要はありません
(平均来店数5~10回)



「骨伝導」は音を直接的に内耳神経に伝達します
難聴でも伝音性難聴の方にも効果があります
感音性難聴の方には効果は低い場合があります

他社集音器とのちがい

プレミアム音質の特許技術

国際特許技術のプレミアム音質の骨伝導ヘッドフォン
骨伝導ヘッドフォンはアメリカ市場にて広く販売されています
集音器とのセット商品は日本市場だけに先行販売（2024年～）

高性能マイク

指向性 高性能マイクを2個搭載。
周りの雑音をカットにて疲れにくく相手の声がクリアに聞こえます

Premium Open-Ear Sound プレミアム音質の骨伝導ヘッドフォン

これまでの骨伝導方式の課題であった
音質のクリア性・電波の遅延等を解決しました
高品質なハイエンド商品



Bluetooth5.2搭載

- 一般品の集音器の通信はBluetooth5.0。
- VERSE HEAR(当社品) は Bluetooth5.2を搭載

Bluetooth5.1

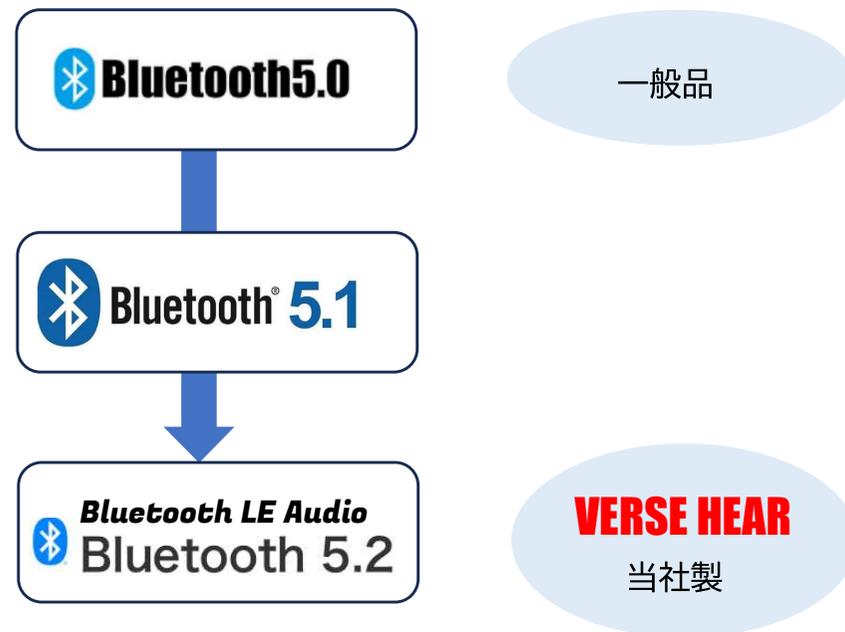
他の接続機器の正確な位置をピンポイントで特定します。

⇒ヘッドフォンと集音器のペアリングが簡単
骨伝導ヘッドフォンと集音のワイヤレス接続が途切れにくい

Bluetooth5.2

消費電力がさらに低減と音質を向上させます

⇒内蔵電池が小型化になり製品の軽量化
相手の声がかっきりと聞き取りやすくなります



「骨伝導」は音を直接的に内耳神経に伝達します。難聴でも伝音性難聴の方にも効果があります
感音性難聴の方には効果は低い場合があります

他社集音器と仕様比較

製品区分	製品仕様	当本品	F社製	G社製	J社製
		骨伝導+集音器	骨伝導+集音器	骨伝導+集音器	集音付き骨伝導
ヘッドフォン	接続方法	Bluetooth5.2	Bluetooth5.0	Bluetooth5.0	Bluetooth5.0
	防水	IP55	IPX4	防水なし	IPX5
	連続使用時間	10時間	6時間	6時間	6時間
	重量	27.2g	36.0g	32.0g	27.0g
集音器	接続方法	Bluetooth5.2	Bluetooth5.0	Bluetooth5.0	Bluetooth5.0
	使用距離	最大30m	10m	-	-
	低遅延電波	45ms	-	-	-
	連続使用時間	10時間	2~3時間	3時間	6時間
	重量	13.2g	30.0g	36.0g	-
セット	合計重量	40.4g	66.0g	68.0g	27.0g
	特許技術	国際特許	なし	なし	なし

4社の製品で最もハイスペック

- 公表記載なし

プレミアム音質オープンイヤ “骨伝導ヘッドホン”



HEAR BC-V

Premium Open-Ear Sound

充電時間	フル充電まで90分
	10分充電で90分間使用
連続使用時間	10時間
待機使用時間	10日間
バッテリー容量	150mAh
バッテリータイプ	リチウムバッテリー
周波数特性	100Hz~20KHz
マイク	ECMマイク/-40db±2db
防水防塵性能	IP 55
重量	27.2g
接続方法	Bluetooth 5.2



デジタル低遅延集音増幅器 **HEAR D1**

HEAR D1

接続方法	Bluetooth5.2
	有線コード(3.5mmAUX)
連続使用時間	10時間
充電時間	120分
使用距離	30m (開放エリア)
	20m (密閉エリア)
充電方法	USB-Type C
低遅延電波	45ms
大きさ	48×20×17mm
重量	13.2g

ご家庭での使用事例

防犯対策

相手の会話が聞き取りにくいのをサポート
防犯対策として活用できます



オレオレ詐欺対策
固定電話をスピーカー音声にして
集音器をそばに置いてお使いください

家族団らんにもストレスがない会話ができます
テーブルの上に集音器を置いてお使いください

おばあちゃん
お元気ですか



遠方の家族とのビデオ通話
パソコンやタブレットにコードでつなぐこともできます

おばあちゃん
いらしゃい

こんにちは！



お買い物も会話がはずみ外出が楽しめます



医療施設での使用事例

医療施設が貸し出して
患者さんとのストレスがない
コミュニケーションにご利用ください



看護師・スタッフの業務連絡

骨伝導ヘッドフォン ↔ スマホ

手が空く安全性と作業効率向上
耳が空く安全性
長時間使用での疲労軽減

(公衆網PHSのサービス終了)



入院患者・来院者とのコミュニケーション

骨伝導ヘッドフォン+集音器

患者間の会話(部屋に設置)

骨伝導ヘッドフォン+集音器



病院内での携帯電話の使用ルール

使用可能

- 食堂
- 待合室
- 廊下
- エレベーター

※医療機器から1メートルくらい離す

メール・WEB等
のみ使用可能

- 病室
- 診察室 など

使用禁止

- 手術室
- ICU
- 検査室
- 治療室

シニア患者への説明

骨伝導ヘッドフォン+集音器



オンライン業務



オンライン医療

オンライン会議



介護施設での使用事例

入居者間の会話

骨伝導ヘッドフォン+集音器



介護士・スタッフ間の電話



骨伝導ヘッドフォン ↔ スマホ

手が空く安全性と作業効率向上
耳が空く安全性
長時間使用での疲労軽減



介護士・スタッフとのコミュニケーション

骨伝導ヘッドフォン+集音器

患者間の会話(部屋に設置)

骨伝導ヘッドフォン+集音器
(パソコンにコード接続もできます)



訪問する家族との会話

骨伝導ヘッドフォン+集音器

医師との会話

骨伝導ヘッドフォン+集音器



テレビ鑑賞

骨伝導ヘッドフォン+集音器
(テレビにコード接続もできます)



来客者との相談受付窓口

骨伝導ヘッドフォン+集音器



WEB会議・大規模会議

骨伝導ヘッドフォン+集音器

WEB会議中も耳が空くので外部からの声かけにも反応できます



スピーカー音声で聞き取りにくいときは
集音してダイレクトに音声を聞き取り

オフィス・店舗内での電話

骨伝導ヘッドフォン

スマートフォンを取り出して
耳元に持っていく必要なく
電話受信ができます

スタッフ間の連絡

自動翻訳機との接続



交流会・イベント・説明会

骨伝導ヘッドフォン+集音器

開催場所が保有する機器を貸し出して
コミュニケーションを向上



骨伝導ヘッドフォンを使って通話

HEAR BC-V + スマートフォン

手が空くので作業しながら電話ができます
耳が空いているので会話をしながら電話もできます
電話が鳴っても仕事を中断してスマホを探して操作する必要がありません



骨伝導ヘッドフォンを耳にかけてください



耳にかけながら電源ボタンを長押ししてください
音声にて電源が合ったことをお知らせします



電源ボタンを長押ししてください



電源ボタンを軽く押せば、電話の受信と切ることができます
スマートフォンをポケットやカバンにいた状態で通話ができます



「音声で知らせる」を設定していれば、電話の発信者の名前が
スマホ画面を見なくても確認ができます
※発信者の情報をスマホの電話帳に登録する必要があります



スマートホンの設定でBluetooth接続をオンにしてください
自分のデバイス欄に「Kaibo Verse Hear」がでます
自動または接続済みに変更ください

ボタンの説明

デジタル低遅延集音器



首掛け使用例



クリップで胸ポケット

